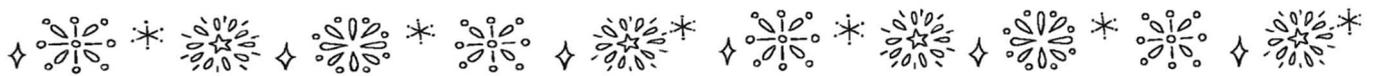




ぞうぐみだより

2022年度7月号 尚徳福祉会生麦保育園

きゅうりやオクラの生成を楽しみにしている子どもたち。水をあげに行くと、葉っぱの色やつるの長さに興味津々で触ったり匂いを嗅いだりしています。蒸し暑い日が続いていますが、園庭でドッチボールやサッカーをして楽しそうに遊んでいる姿がとても微笑ましいです。水分補給や休息を大切にしながら体をたくさん動かして元気に夏を乗り越えていきたいと思います。



～最近のぞうぐみの様子～

進級してから3か月が経ちました。レゴの新しい人形を子どもたちに見せると「やったー!」「遊びたい」と大喜びのぞう組。パーツが細かく、付け替えも自由に楽しんでいます。戸外遊びでは、集団遊びを継続できるようになってきました。鬼ごっこや氷鬼では「先生鬼やって」と担当が鬼にされてしまいがちですが、本気で追いかけてタッチすると「はやいよ～」「ずるい!」と大ブーイングでした…(笑)ドッチボールは、4月に数回挑戦していたのですが「わからない」「むずかしい」と子どもたち。6月になり再び誘うと「当てたら入れるよ」「当たったら外に出るんだよね」と2カ月前よりもルールを鮮明に覚えている姿に驚きました。集団遊びの中で、マイルールになってしまったり意見が合わずトラブルになったりすることもあります。成長の過程として見守り、私も一緒に楽しみたいです。



～春の園外保育～

6月3日に春の園外保育がありました。「にこにこまんグループ」という縦割り（異年齢）のグループでの活動でした。1回目の顔合わせの時は緊張して「あの子」「この子」と名前を聞くのも照れていた様子の子もたちでしたが、当日は「おなまえなんていうの?」「私は〇〇だよ」と自己紹介をする子や、上手く話すことはできなくても、手を繋いで歩いている時に「危ないよ」「離さないでね」と優しくリードする姿が見られました。これから一年間、にこにこまんグループでの活動を通して年長としての役割や、自信に繋がるよう援助していきたいと思います。



～「なにうたう?」～

4月から朝や帰りの時間に「どろんこと太陽」を歌ってきました。「オー!」と歌う時の元気いっぱいの声で歌ってくれます。6月は「かたつむり」の歌をみんなで楽しみました。「あたまだけ?」「めだまだけ?」と歌詞を間違えて照れる姿が可愛らしかったのですが、すぐに覚えて今では歌詞もばっちり! はっきりと歌っています。これからも季節の歌や園の曲を、みんなで歌う楽しさを味わいたいです♪

おしらせ・おねがい

- ・今月から水遊びがはじまる予定です。詳しくは別紙の紙で確認をお願いします。
- ・毎日のプールカードのチェックありがとうございます。

